



発行所 宗教新聞社
東京都新宿区新宿5-13-2
〒160-0022
電話 03-3353-2940(代)
FAX 03-3363-5182
郵便振替口座 00130-9-22704
URL http://www.religion-news.net
宗教新聞社 2019

購読料(税込)
1部 500円
半年 3,000円 (千共)
年間 6,000円 (千共)

(社は)
一、精神革命の旗手
一、宗教連合の具現
一、地上天国の建設

祈り



●新年のご挨拶

本紙代表 石丸志信

平成三十一年己亥の年を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年中は格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

技術文明の日進月歩で、世界の情報が瞬時に得られる時代となりました。人々との交流も広範囲に高速度で可能な時代を迎えました。しかしながら、その中身をみれば、悲しみを覚えるものが多くあります。隠されていた怨みや憎しみが噴出してくる場合もあります。喜び希望よりも心に苦悶を抱える人々がたくさんおられることに心が痛みます。

人にとっての不幸は神仏との愛の絆が結ばなかったことです。慈愛の心を失い、己の欲望のみを満たすことが幸福であるかのように思い違いをしてしまったことです。この問題に正面から向き合い、人々の心を神仏に向け、愛の絆を回復しようとしてきた宗教者の営みはどれほど尊いものでしょうか。

昨年一年を締めくくる漢字が「災」でした。東日本大震災以来、日本各地が災害に見舞われ、天災の被害を免れるところは無いほどになりました。裏返せば、誰もがいわれなき苦難を経験し、苦しみ悲しみは私ひとりものではないという共感も広がりました。

多くの宗教者が人々に寄り添い、国民の苦悶を背負って悲痛な叫びを天に向け、人々を神仏の懐に抱かせるように祈ることが多くなりました。

昨年、私も原爆の日広島を訪ね、爆心地で静かに祈りました。この数年、広島は平和観が変わって来たとお聞きしましたが、70年を経てゆるやかに基づく平和への希求が高まっているように感じました。秋には、ニューヨークの9・11メモリアルで祈る機会を得ました。崩壊したビル跡は四角いプール状のモノニュメントになり、その周辺は新しい数本のワールドトレードセンターが再建されています。

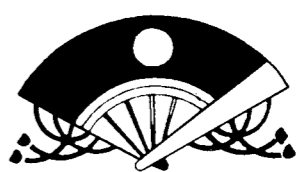
20世紀のグラウンドゼロと21世紀のグラウンドゼロで祈る時、二つの国民が体験した苦痛と深い悲しみを想起しながら、次第にゆるしの情が湧き立ち癒やされていくのを感じました。苦痛から目をそらさず、神仏に手を合わせて祈ってみると、なぜかしら、祈りはいつしか嘆きから賛美へと変えられていきます。歴史の悲しみの現場で、追悼から復興へのエネルギーがみなぎってくるのを感じました。そこに神仏の心を見ました。

聖書に記されたイスラエル民族の賛美歌「詩篇」には、個人や民族の嘆きを天に上げ、民族が味わった苦痛を天との絆を結びなおすことで、慰め癒やされていく体験があらさまに語られます。民族が国を失い、すべてのよりどころを失う悲惨な境遇の中で、嘆きながらも天に祈った祈りが多く残されています。彼らと同じ境遇に立ち、そのことばに台わせて祈ってみると、彼らの体験のごとく大きな心の変容を味わうことができます。

今年、明治、大正、昭和、平成を経て来た近代日本150年の歴史を結び、新たな元号のもと、新しい御代へと生まれ変わる時を迎えます。この国の人々と世界の人々と共に、怨みよりも慈しみをもちて相和することのできる平和な時を迎えたいと祈るばかりです。

神仏を仰ぎ見る宗教者が人々の苦難に目を留め、その苦悶を己のものとして引き受け祈ることを通して、神仏が示す本質的な幸福へと導く一年となることを祈念し、新年の挨拶に代えさせていただきます。

謹賀新年



書・中田蘭石氏 (高山山書道会会長)

江島神社
宮司 相原 罔彦
〒251-0036 神奈川県横浜市江島区江島二丁目十八番地
電話 〇四六六(三三)四〇〇〇

伊勢山皇大神宮
宮司 池田 正宏
〒220-0031 神奈川県横浜市西区宮崎町六四二番地
電話 〇四五(二四)一三二二

稲毛神社
宮司 市川 緋佐磨
〒210-0041 神奈川県川崎市麻生区宮崎七丁目七番地
電話 〇四四(二二)四五五四

生田神社
名譽宮司 加藤 隆久
宮司 日置 春文
〒210-0041 神奈川市中区山下通二丁目二番一五号
電話 〇七八(三三)三五五一

住森三島神社
宮司 神岡 道明
〒210-0041 神奈川市中区山下通二丁目二番一五号
電話 〇七八(三三)三五五一

守り不動尊
住職 大場 秀快
〒210-0041 神奈川市中区山下通二丁目二番一五号
電話 〇七八(三三)三五五一

太田道灌公御勧請
江戸城西之鎮護
市谷龟岡八幡宮
宮司 梶 謙治
〒102-0044 東京都新宿区市谷八幡町一五番地
電話 〇三三(三六)一八六八
FAX 〇三三(三三)六〇一八
E-mail: info@kamegama-jingu.jp

浄土真宗 西福寺 平和大使
住職 浦田 蘭子
〒861-3273 熊本県熊本市津町三三八五番地
電話 〇九六(三三)三三三三

神社本庁
総務部 鷹司 尚武
副総務部 吉田 通泰
〒100-8302 東京都千代田区千代田一丁目一番一五号
電話 〇三(三三)三三三三

千東八幡神社 (洗足池八幡宮)
宮司 惠良 彰紀
禰宜 惠良 信親
〒108-0002 東京都千代田区千代田一丁目一五番一五号
電話 〇三(三三)三三三三

師岡熊野神社
宮司 石川 正人
〒222-0002 横浜市港北区師岡町二二二番地
電話 〇四五(二四)一三二二

オカムラ歯科医院 総院長
「葦牙塾」主幹
医学博士 岡村 興一
洗谷 医院
〒210-0041 神奈川県川崎市麻生区宮崎七丁目七番地
電話 〇四四(二二)四五五四

神田神社
宮司 大鳥 居信史
権宮司 清水 祥彦
〒100-0001 千代田区外神田二丁目一六番一五号
電話 〇三(三五)四〇七五三

大宮八幡宮
宮司 鎌田 紀彦
〒108-0050 東京都豊島区大宮一丁目三十一番地
電話 〇三(三五)四〇七五三

常陸國 昭岩天満宮
齋主 神永 義彦
御岩神社
〒108-0050 東京都豊島区大宮一丁目三十一番地
電話 〇三(三五)四〇七五三

天台宗 延命寺
住職 河野 亮仙
〒330-0002 さいたま市浦和区本太一丁目二番一五号
電話 〇四八(八八)一四九二
FAX 〇四八(八八)三三六六

黒住教
本部 〒701-1212 岡山県北区内上神道山
電話 〇八六(三三)三三三三

神理教本陣
宗家 巫部 倭文彦
副代表 巫部 亜由
〒802-0974 北九州市小倉南区徳力五丁目一三〇番一六号
電話 〇九三(九六)二二二二
FAX 〇九三(九六)二二二二